

フォトピックス



鉄棒にチャレンジ

小学1～3年生が2日間にわたって鉄棒の習得をめざす連続教室。1日目は体を使った遊びのあとに、前回りを練習しました。指導員のアドバイスのもと、苦手意識を克服したのか、後半は意気揚々と鉄棒に向かっていく姿が印象的でした。（7月20日、21日、片山市民体育館）



まが勾玉づくり 体験

古代の人々が神秘的力が宿る石として、お守りや魔よけとして大切に身に付けていた勾玉。体験教室では、鉱物の中でも柔らかい滑石かつぼきを用いて作成しました。参加者たちは、やすりなどを使って滑石を削り、それぞれ形の違う勾玉づくりを満喫している様子でした。（8月4日、博物館）



吹田だんじり祭

市の指定有形民俗文化財であるだんじり5基が会して、だんじりの曳行が行われました。だんじり囃子に合わせて、迫力あるだんじりが曳行する姿を見に多くの人が訪れていました。

（7月31日、旭通商店街）



すいとん定食を販売

終戦記念日を前に食堂メニューとして、すいとん定食が販売。あっさりとした優しい味付けのこちらの定食は、昼過ぎに完売していました。食糧難だった戦時中の食事を体験した人は、「平和の尊さを考えるきっかけになった」と話していました。（8月3日、4日、市役所地下1階食堂）